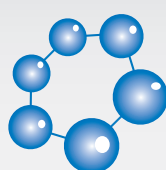


UH-5S/UH-50L

デジタルスライドスキャナー

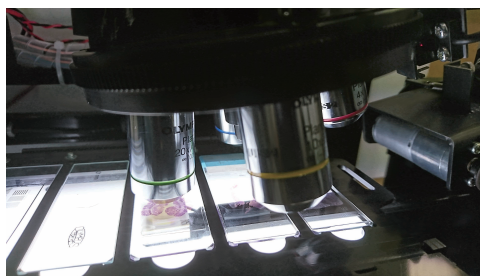
従来機種に比べ撮影時間が約半分に

スライドガラスを5枚(オプションで50枚対応)まで搭載可能
スキャン、ライブスコープを備え4本の対物レンズを標準搭載



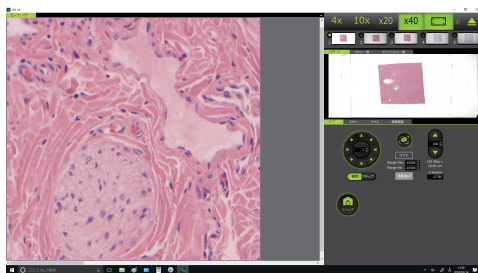
PATH IMAGING INC.

対物レンズ 4 本標準搭載



4x 10x 20x 40xの対物レンズを標準搭載。低倍から高倍までの画像を顕微鏡と同じ感覚で観察することが可能となりました。遠隔操作における迅速な観察に対応、またスキャン機能では対物レンズが選べ、用途に合わせたデジタル保存が可能となりました。

ライブスコープ/スキャン機能 標準搭載



ライブスコープはXYZ軸を直感的に操作、リアルタイムに遠隔観察を実現しました。スキャン機能では新しい撮影方式（LEDストロボ発光方式）を採用、スライドガラス全体のデジタル保存における撮影時間の短縮を実現しました。

50Lローダー (UH-5S-L1)

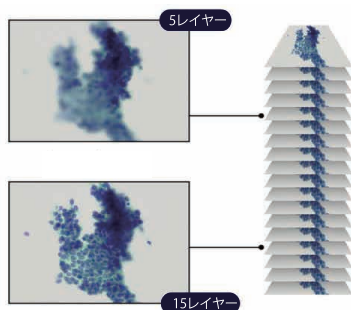


UH-5S-L1ユニットを本体に接続することで最大50枚のスライドガラスを搭載することを実現しました。モード(一括モード)を選択することにより、搭載されたスライドガラスのデジタル画像を短時間で保存することが可能になりました。

オプション機能

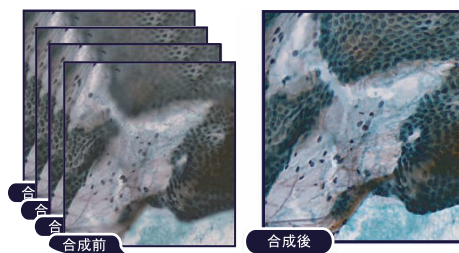
マルチレイヤー機能 (Zスタック)

ピントを合わせることが困難な厚みのある標本に対し、任意でZ方向に範囲を指定し多層取り込みすることにより、各レイヤー層をTMAP Viewer (閲覧ソフト) で閲覧することができます。



フォーカス合成機能

複数撮影された画像から焦点の合った部分だけを画像処理にて検出し全体にピントの合った画像を生成します。顕微鏡では被写界深度が浅く観察が難しかった標本もフォーカス合成機能で正確に観察することができます。



UH-5S / UH50L

製品仕様

モデル名	UH-5S
	UH-50L
スライド装填枚数	5枚 (W : 76mm x D : 26mm) 専用マガジン (UH-5S)
	50枚 (W : 76mm x D : 26mm) 専用マガジン (UH-50L)
対物レンズ	4x、10x、20x、40xの対物レンズを標準搭載
撮影方式	1/1"CMOSイメージセンサ
光源	LEDストロボ発光方式
制御CPU	intel iシリーズ QuadCore
制御OS	Windows10以降
外形寸法 (mm)	W : 240 x D : 416.4 x H : 438 (UH-5S)
	W : 240 x D : 635.9 x H : 438 (UH-50L)
本体重量	21kg(UH-5S)
	26kg(UH-50L)
本体消費電力	158W

*デジタルスライドスキャナーおよびそのオプション製品は医療機器ではありません。
*Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
*モニタ画面ははめ込み合成です。

パスイメージング株式会社 www.pathimaging.jp

[お問い合わせ]

TEL 045-752-9428

E-mail contact.info@email.pathimaging.jp

受付時間 9:00~18:00(土日祝日除く)